令和6年あきる野市農業委員会 7月総会議事録

令和6年7月25日（木）午後3時30分、令和6年あきる野市農業委員会7月総会は、あきる野市役所本庁舎5階、503会議室において開催された。

出席した農業委員は次のとおりである。

甲野富和、武田竜哉、平野久雄、橋本敦美、長濱一郎、山崎健、佐藤裕美子、米倉孝臣、大福哲也、渡邊博朗

出席した農地利用最適化推進委員は次のとおりである。

田中利明、栗原剛、野崎忠、小川金二、嶋崎三雄、小澤正幸

出席した事務局職員は次のとおりである。

事務局長 松村直人 ・ 事務局次長 岩田英明 ・ 事務局 金澤知行、森みな美

議事日程

- 第1号議案 農地法第3条の規定による許可申請の許可について
- 第2号議案 相続税の納税猶予に係る農地等の引き続き農業経営を行っている旨の証明について
- 第3号議案 農地中間管理事業の推進に関する法律第18条の1の規定に基づく、農用地利用集積等促進計画の審査について

開会 午後3時30分

(事務局長) 皆さま、こんにちは。定刻より少し早いのですが皆さまお揃いなので、これより令和6年あきる野市農業委員会7月総会を開催いたします。初めに甲野会長からご挨拶をお願いいたします。

(会長) 皆さま、こんにちは。お忙しいところお集まりいただきまして、ありがとうございます。この連日の暑い日と、最近落雷が毎日のようにありまして、皆さまの農作物等に被害が及んでいるかも知れませんが、うちでもトウモロコシを作っているんですけども、雨と風でほぼ100パーセント倒されちゃって、うちは親の教えで立て直せという教えなので、立て直したんですけども、昨日朝からやってお昼まで立て直して、雷が鳴ってきたので全部終わらせて家に逃げて、そうしたらすぐ大雨が降ってきて、嫌な予感がするなと思って、夕方、畑に行きましたら、朝見た風景と変わらなかった。明日か明後日また行ってやってみようかなと思いますけど、トウモロコシは1年に1回の勝負の作物なので、全滅しちゃうと本当にどうなっちゃうか分からないですし、また落雷で火事があったということもありまして、自然災害の恐ろしさが段々近寄ってきた、身に迫ってきたような気がしますので、皆さんも心掛けてお気を付けいただきたいと思います。連日暑い日が続いていますので、皆さまも体に気を付けて、お仕事頑張ってくださいと思います。それでは、本日もどうぞよろしくをお願いいたします。

(事務局長) ありがとうございます。続きまして、諸報告並びに署名委員の指名をお願いいたします。

(会長) はい。諸報告、7月9日に日の出町役場で開催された「西多摩地区農業委員会広域連携会議」に堀江職務代理と事務局長と私の3名で出席しました。諸報告は以上でございます。本日の署名委員は米倉委員と渡邊委員になります。よろしくをお願いいたします。

(事務局長) はい。それでは議事に入る訳でございますが、議長につきましては、あきる野市農業委員会会議規則第4条の規定により、会長が議長となっておりますので、会長、よろしくをお願いいたします。

(議長) 本日の出席委員は、本郷委員と山崎勇委員、堀江職務代理より欠席の連絡がございましたので、農業委員10名、推進委員6名の合計16名となります。農業委員過半数の出席がありますので、総会を開催いたします。それでは議事に入ります。第1号議案、収受27についてですが、こちらはご本人様をお呼びしている案件となります。まずは事務局、説明願います。

(事務局次長) はい。それでは、議案書1ページ目をご覧ください。第1号議案、農地法第3条の規定による許可申請の許可について。農地法第3条の規定による次の農地の権利移動についてはこれを相当と認め許可するものとする。令和6年7月25日提出。あきる野市農業委員会、会長、甲野富和。

(第1号議案・収受27 朗読)

以上でございます。

(議長) 続きまして、収受27について、担当の田中委員、説明願います。

(田中委員) はい。7月22日に事務局1名と米倉委員と私の3名で現地を視察いたしました。地図については5ページをお開きください。

(現地案内図 説明)

ここは緩い南斜面の農地になりまして、本当に山間地、もうこの先に家は数軒しかないような所でございますが、こちら4筆はきれいに整地してあります。一番下の〇〇〇はツツジ、柿、イチジク等の木が植えてありまして、横に単管パイプで作った物置ができております。その場所には耕運機や資材がしまわれておりました。△△△の南側には最近まで耕作していたと思われるようなマルチが敷かれておりまして、また電気柵も回されておりました。□□□の下側の方はフェンスと言いますか、そういった物で全て囲ってございまして、獣害の対策もされている場所でございます。上の方、山林との境の方なのですが、地域で設置したものと思われまして、獣害対策用の一間ぐらいの高さのフェンスがずっと張られております。右側部分にもフェンスが回してありまして、動物に対しての対策というのは、おそらくこれは現在の所有者様が対策を取ったものではないかなと思っておりますが、畑はきれいに使われておりまして、耕運機を入れれば直ちに耕作できます。山際の方は草刈りがしてあってきれいにはなっているのですが、この先これだけの広さを、しかも斜面でございまして、どういう風に利用していくのかなというのはございまして、●●●地区は過疎化が進んでいる場所でございます、山間地であり、また耕作放棄地が非常に多い所でございますが、この場所は比較的きれいになっておりますので、特に耕作には問題ないかなと考えております。きれいに使っていただければなと思っております。以上でございます。

(議長) ただいま、事務局と田中委員から説明をしていただきましたが、何かご質問ございますか？

(小澤委員) 続けられるのでしょうか？ 離れていますけど。

(事務局) はい。あきる野市に移住をする予定がありまして、この畑の下側、●●●●さんと書いてある住宅がありまして、許可が下り次第こちらの家を購入して、お二人で移住するというお話は何っております。

(議長) 他にご質問ございますか？

(嶋崎委員) これは今までは全然タッチしていなかった人？ 今まで仮登記であるような・・・

(事務局) そうですね。仮登記もしていません。

(嶋崎委員) 新しく買い取ってやると？ そういうことですね？

(事務局) はい。そうです。

(嶋崎委員) はい。分かりました。

(議長) 他にご質問ございますか？

(平野委員) あの、ちょっと確認なんですけど、持分●分の●というのは、共有名義ということになるのですか？

(事務局) はい。なります。

(平野委員) 分かりました。

(議長) このお二人の予備知識として説明できることはありますか？

(事務局) では、お二人のご職業なのですが、□□さんについては、今、IT関係のお仕事をされているようで、ここに移住されましたら基本的にはテレワークという形になるので、時間は比較的一定とおっしゃっていました。▽▽さんについては、服飾のお仕事をされているようで、今回購入予定の空き家に倉庫があるので、そこで帽子の生産をされるとおっしゃっていました。ですので、どこかに通勤する訳ではなく、移住してそこで仕事をしながら、自給自足のような

生活をしていきたいとおっしゃっていました。予備知識としてはそのようなところですよ。

(小澤委員) 今、そういうの、流行っているもんね。

(議長) どこかで畑をやったことはあるんですかね？

(事務局) 一応、日の出町の農家さんの所で●●●㎡ほど借りて、教えてもらいながら2年間ほどやってきました、とはおっしゃっていました。

(議長) 他にご質問ございますか？

(橋本委員) この買う予定の住宅の●●●●さんと、譲渡人の○○○○さんの関係は？

(事務局) 申し訳ございません。ご親族なのかなとは思いますが、関係まではちょっと分かりません。

(橋本委員) 話がどっちが先なのか・・・どっちと言うか、一緒にまとめたのかな？土地を買うのと家を買う・・・

(事務局) 不動産会社が入っているので何とも言えないのですが、多分移住してきたいというので、家を買うのであれば畑も一緒にまとめて、○○○さんが手放したいというのがあって、それで条件が合致したということだと思います。

(田中委員) ちなみに、ここは全部○○○さんなんですよ。

(橋本委員) あ、そうなんですか？あ、本当ですね。

(田中委員) 親戚関係かどうかは分かりませんがね。

(議長) 他にご質問ございますか？お呼びしてよろしいでしょうか？・・・それでは農地を譲り受ける、□□□さん、▽▽▽さんに入ってください。

(□□氏、▽▽氏 入室)

(□□氏、▽▽氏) こんにちは。失礼します。

(議長) 本日はお忙しいところありがとうございます。早速なのですが、自己紹介と今後の計画、抱負等ありましたら、簡単にお話いただければと思います。よろしく願いいたします。

(□□氏) はい。改めまして、こんにちは。□□と申します。今現在は私は東京の●●区、彼女は●●区に住んでおまして、この8月に●●に転居の予定でおります。転居に際して土地建物と山林と農地を購入ということで、こちらに来させていただいております。仕事としては私はITサービス業と呼ばれるものになりまして、彼女は帽子の職人になります。転居と共に私はリモートワーク、彼女はガレージを改修して工場にして、●●で働きながら農地を耕しながら、という生活を営もうかなと思って申請をさせていただきました。農地に関しては自家消費用のトマト、キャベツ、あとは今現在果樹が植わっていますので、ブルーベリー、イチジク、柿とか、その辺は全て自家消費を考えておまして、ちょっとまだ、どれぐらい採れるのかとか、あまり農業の経験がないので、前住んでいらした○○○さんにいろいろお話を聞きながらであったり、果樹農園をやられている知人の話を聞きながら、やっていきたいなと思っております。よろしく願いいたします。

(議長) ご本人の説明が終わりました。何かご質問ございますか？

(田中委員) 推進委員の田中と申します。よろしく願いいたします。先日、私は現地を見に行かせていただきました。非常にきれいにできているなと思っております。この場所は私はかなり

知ってまして、この隣の方とかも知っているんですけど、畑の下のマルチなどは前の所有者の方がやられていた？

(□□氏) あ、そうですね。

(田中委員) そういうことですね。それで、途中から上、非常にきれいにされてまして、山際には獣害防止の柵が、あの地域で回したんじゃないかなと思うんですが、あの上半分、あそこはどのような風利用されるのか。なかなか耕耘も大変じゃないかと思うんですよね。

(□□氏) はい。傾斜地になっておりますので・・・

(田中委員) そうですね。南向きの傾斜地ですよね。

(□□氏) はい。できれば土壌改良をして果樹を植えたいと思っているのですが、果樹までは選定はできていなくて、できれば梅だったり、ミカンだったりを植えたいと思っているのですが、それが果たしていいのかというところまでまだ選定ができていないので、一応利用はしていきたいなと思っています。

(田中委員) はい。柵が張ってあったのはご承知の通り獣害対策だと思うんです。ちょっと気を付けていただきたいのが、そこに果樹を植えるとどうなるか、ということなんです。その辺の対策も取っていただければと思います。

(□□氏) そうですね、はい。

(田中委員) この地域、人も非常に減ってまして、ここで農業をやっていただければ地域の活性化にもなるでしょうし、近くに●●●なんかもありますから、観光にも使えるんじゃないかなと考えております。ぜひよろしく願いいたします。

(□□氏) はい。ありがとうございます。

(議長) 他にご質問ございますか？

(嶋崎委員) 1つ、いいでしょうか？嶋崎と申します。始めてということで、●反歩という結構広いんですよね。これをきちんときれいに管理するという意味では、いろんな農具とかが必要になってくると思うんです。手だけじゃね。●反歩というプロでもかなり管理に時間がかかると思うので、その辺の時間的な配分と言うか、農具とかそういうのも含めて、計画としてどのようにお考えでしょうか？

(□□氏) はい。農具の方ですが、○○○さんから農具も譲り受ける形で、耕運機と草刈り機、基本的なその他農耕具も譲り受けておまして、他にチェーンソーだったり、畑には関係ないブロワーとか、いろいろな物を譲り受けておりますので、使い方とかも教えていただいて一緒に少し使わせていただいたりしております。農耕具としては、あと軽トラもありますので、工具としてはあるのかなと思っています。あと時間なのですが、私は週の半分ぐらいはリモートワークなので、朝、晩の時間が取れるのかなと。彼女も自宅敷地に工場を建ててやるので、朝、晩の時間を農業に充てて、2人でやろうかなと思っています。

(嶋崎委員) はい。分かりました。

(議長) 他にご質問ございますか？・・・よろしいですか？それでは□□さん、▽▽さん、農地を手に入れましたら放置しないように、先ほどもお話がありましたけれども、獣害が主で本当にプロでも嫌になっちゃうぐらいやられちゃうこともあるのですが、それにもめげずに頑張りたいと思います。本日はお忙しいところありがとうございました。

(□□氏) ありがとうございます。よろしく願いいたします。失礼します。

(□□氏、▽▽氏 退室)

(議長) 他にご質問ございますか？

(米倉委員) 山側の方は思った以上に傾斜があるんですね。

(田中委員) ここを耕耘するのは横にはできない。斜面だから落っこちて行っちゃう。

(議長) 途中で茶の木を植えるようですね。

(田中委員) 茶の木はいいかも知れない。

(議長) 檜原の人の話を聞いたんですよ。茶の木が所々に横に植わってて、邪魔だなと自分なんか思うんですけど、耕運機が落っこちても止まるから。現地の方はやっぱり考えてて、仮に落ちたとしてもそこで止まるんだって。物が落ちたら止まるって言うんですよ。だから、ほんと、生活の知恵って言うのか。

(小川委員) 土留めにもなるしね。

(議長) 他にご質問はよろしいでしょうか？

それでは、ないようですので、收受27について、農地法第3条の規定による許可申請の許可については、これを相当と認め、許可することにご異議ございませんか？

(全委員) 異議なし。

(議長) 異議がないようですので、許可することに決定いたします。続きまして、第2号議案、番号1について、事務局、説明願います。

(事務局次長) はい。それでは、議案書2ページ目をご覧ください。第2号議案、相続税の納税猶予に係る農地等の引き続き農業経営を行っている旨の証明について。次の申出について、相続税の納税猶予に係る農地等の引き続き農業経営を行っていることを証明する。令和6年7月25日提出。あきる野市農業委員会、会長、甲野富和。

(第2号議案・番号1 朗読)

以上でございます。

(議長) 続きまして、番号1について、担当の小澤委員、説明願います。

(小澤委員) はい。番号1について説明いたします。7月22日に事務局2名と長濱委員と4名で現地調査を行いました。地図は6ページをご覧ください。

(現地案内図 説明)

確認したところトウモロコシの栽培中で、以前はここはハウスがあったと思うのですが、台風か何かで大分痛んだという話は聞いていたのですが、今はそれがなくなって、更地にしてトウモロコシの栽培中でした。引き続き農業を行っていることは確認できました。以上です。

(議長) はい。ただいま、事務局と小澤委員から説明をしていただきましたが、何かご質問ございますか？・・・よろしいでしょうか？

それでは、ないようですので、○○○○さんは、引き続き農業経営を行っている旨を証明することに、ご異議ございませんか？

(全委員) 異議なし。

(議長) 異議がないようですので、引き続き農業経営を行っている旨を証明することに決定いたします。続きまして、番号2について、事務局、説明願います。

(事務局次長) はい。議案書 2 ページ目をご覧ください。

(第 2 号議案・番号 2 朗読)

以上でございます。

(議長) 続きまして、番号 2 について、担当の長濱委員、説明願います。

(長濱委員) はい。先日、事務局と小澤委員と 4 名で現地調査に行っていました。地図はまず 7 ページをお開きください。

(現地案内図 説明)

畑①はトマトやナス、ピーマンなど、細かな物が今現在栽培されていました。続いて畑②は、畑①から南に 200 メートルぐらい行った所の西側にある畑です。こちらの方は以前枯れ地で作れないというようなことも聞いていたのですが、現在は果樹、今はまだ苗が小さくて分からないのですが、柑橘系の果樹がきれいに植えてあって、その下は防草シートが敷かれていました。ただ直近での管理があまりできてなくて、ちょっと草が、膝から腰ぐらいの草が雑然と生えている状況ではありました。こちらは事務局から当人へ問い合わせた結果、秋作の前ぐらいまでに、忙しくなる前に草刈りは実施してくれるということをお約束いただいたということで、こちらの方も果樹の栽培をこれからするというので、引き続き農業を行っているという判断いたします。続いて 8 ページをお開きください。

(現地案内図 説明)

周りは田んぼなのですが、ここは畑になっておりまして、畑③と畑④は一体で使われております。西面には多分柿だと思っておりますが、果樹が数本植えられて、その他の場所はオクラ、カボチャ、サツマ、こちらも少量多種が植えられて、耕作されているのを確認できました。続いて 9 ページをご覧ください。

(現地案内図 説明)

畑⑤はトウモロコシを作られた跡があり、もうすでにハンマーもかけられて平らにはなっているのですが、トウモロコシが栽培されていた模様です。続いて畑⑥から畑⑪まで、6 筆まとまった所ですが、畑⑥の角の所に直売小屋を建ててありまして、残りの部分は全部一体的にトウモロコシ畑という形で、現在まだ栽培中でありました。畑⑫と畑⑬はすでに収穫終了で片付けられているのですが、トウモロコシが栽培されていて、もうハンマーもかけられて、これから秋作に向けて作業をされるのかなという感じでした。筆数は多いのですが比較的まとまった所で、この●●●の部分には全てトウモロコシが栽培中、もしくは終わったところという形で、農業経営を継続されていることを確認できました。以上です。

(議長) はい。ただいま、事務局と長濱委員から説明をしていただきましたが、何かご質問ございますか？

(嶋崎委員) これはほとんど、自分でやっている訳ではないような感じですが、そうではない？

(長濱委員) 誰かに手伝ってもらっていると思うのですが・・・

(嶋崎委員) そうしなきゃ無理かなと。

(長濱委員) 一人じゃちょっと・・・

(嶋崎委員) これだけきれいにきちんとね。

(議長) 娘さんとかいないのですか？

(事務局) ご親族の方が確かいると思います。

(長濱委員) 手伝ってもらっているとは思いますが、きちんとやられている跡はあるので、当人にはちょっと確認はしていないのですが、ただ通り掛かりで売っているおばさんは見たことはあるので、多分その人が当事者かなと思うのですが。

(嶋崎委員) よく、売り場におばさんが・・・

(長濱委員) 多分その人が・・・

(嶋崎委員) あのおばさん1人じゃ、なかなか大変かなと思って。

(長濱委員) あ、娘さんかどうか分からないのですが、若い女性がいることがあったり、ただ、男衆の姿はまだ私は見たことがないのですが、多分男手がないとあれはやりきれない仕事だなとは感じています。面積的には。

(嶋崎委員) と、思いますけどね。参考に、ありがとうございました。

(議長) 直売所の会員ではないのですか？

(嶋崎委員) ではないですね。

(議長) じゃあ、相当そこで売るしかないですね。

(嶋崎委員) もう何年もずっとあそこへ作ってある。

(長濱委員) 昨年もこちらは見ているのですが、●●●の畑は全てトウモロコシ畑であったし、角の所で売っているというのも聞いていましたし、私は売っている最中も確認していますので、ここは同じことの繰り返しをずっと続けているんじゃないかなと思われま。

(議長) 他にご質問ございますか？・・・よろしいでしょうか？

それでは、ないようですので、○○○○○さんは、引き続き農業経営を行っている旨を証明することに、ご異議ございませんか？

(全委員) 異議なし。

(議長) 異議がないようですので、引き続き農業経営を行っている旨を証明することに決定いたします。続きまして、番号3について、事務局、説明願います。

(事務局次長) はい。議案書3ページ目をご覧ください。

(第2号議案・番号3 朗読)

以上でございます。

(議長) 続きまして、番号3について、担当の長濱委員、説明願います。

(長濱委員) はい。こちら先ほどと同日、確認に行っていました。地図は10ページをご覧ください。

(現地案内図 説明)

こちらはトウモロコシを栽培した跡がありまして、ハンマーをかけて平らにされた状態であったことを確認いたしました。以上です。

(議長) はい。ただいま、事務局と長濱委員から説明をしていただきましたが、何かご質問ございますか？・・・よろしいでしょうか？

それでは、ないようですので、○○○さんは、引き続き農業経営を行っている旨を証明することに、ご異議ございませんか？

(全委員) 異議なし。

(議長) 異議がないようですので、引き続き農業経営を行っている旨を証明することに決定いたします。続きまして、番号4についてですが、こちらは〇〇委員の案件となりますので、〇〇委員には一時退席願います。

(〇〇委員 退室)

(議長) それでは、番号4について、事務局、説明をお願いします。

(事務局次長) はい。議案書3ページ目をご覧ください。

(第2号議案・番号4 朗読)

以上でございます。

(議長) 続きまして、番号4について、担当の大福委員、説明をお願いします。

(大福委員) はい。説明させていただきます。7月22日に野崎委員と事務局1名と共に現地調査に伺いました。地図は11ページをご覧ください。

(現地案内図 説明)

畑①から畑⑦までの7つの圃場、こちらが一体となって管理されています。この圃場には栗が数十本、かなり植えてあります。一部に桃系統の樹木がありますが、全体としては栗林と言っていいかと思います。栗の木ですが、一部古く、非常に大きな木もありますけれども、全体としてはかなり植え替えが進んでおりまして、ほとんどの木が若くてよく剪定されていて、樹高も低く抑えられた、管理が行き届いた栗林になっておりました。次に12ページをご覧ください。

(現地案内図 説明)

畑⑧は現在、ヒマワリが全面に栽培されております。ヒマワリによる土壌改良だと思われます。次に地図の上の方、畑⑨と畑⑩、2つが一体となった圃場です。南半分がヤツガシラ、ウコン、ピーマン、ナス等が植えられておりまして、北側半分についてはきれいに耕耘されていました。現在JAの直売所に〇〇さんのナスがたくさん出荷されていますが、多分こちらの圃場のナスだと思われます。あと、この時期になれば栗とかウコン等が出荷されていますので、本件の農業経営を行っている旨の証明については問題ないかと思います。以上です。ご審議のほどよろしく願います。

(議長) はい。ただいま、事務局と大福委員より説明をしていただきましたが、何かご質問ありませんでしょうか？・・・よろしいでしょうか？

それでは、ないようですので、〇〇〇〇さんは、引き続き農業経営を行っている旨を証明することに、ご異議ございませんか？

(全委員) 異議なし。

(議長) 異議がないようですので、引き続き農業経営を行っている旨を証明することに決定いたします。それでは、〇〇委員に入ってください。

(〇〇委員 入室)

(議長) それでは続きまして、第3号議案、番号1について、事務局、説明願います。

(事務局次長) はい。それでは、議案書4ページ目をご覧ください。第3号議案、農地中間管理事業の推進に関する法律第18条の1の規定に基づく、農用地利用集積等促進計画の審査について。農地中間管理事業の推進に関する法律第18条の1の規定に基づく、農用地利用集積等促進計画については、次のとおり承認する。令和6年7月25日提出。あきる野市農業委員会、

会長、甲野富和。

(第3号議案・番号1 朗読)

以上でございます。

(議長) 続きまして、番号1について、担当の橋本委員、説明願います。

(橋本委員) はい。7月22日、月曜日に嶋崎委員に事務局と3名で現地調査に行ってきました。地図は13ページをお開きください。

(現地案内図 説明)

畑の状態は草畑の状態で、なおかつ、その前にやったであろう家庭菜園の跡のようなモグラ捕り、モグラ除けのようなペットボトルが棒に刺してある所が何ヶ所かにあったり、水を溜めたのかなという桶が置いてあったり、支柱が刺してあるし、ネットとかもちょっと置いてあったりで、家庭菜園の跡なのかなと思わせるような状態です。そちらは借りられる〇〇さんの方で片付けて、畑として使っていくようです。畑の状態はそんな感じなんですけれども、そんなに広い場所ではないので、まあできるかなと思っています。それから、道が狭いため車を止める場所がないので、畑の一部を使うような感じです。説明は以上です。ご審議よろしくお願います。

(議長) ただいま、事務局と橋本委員から説明をしていただきましたが、何かご質問ございますか？

(長濱委員) この場所は農地として利用するにはかなり面積が小さい、細長い場所じゃないかなと思うんですけども・・・

(事務局) そうですね、はい。

(長濱委員) 隣近所を自分で使われているとか？・・・ではなくて、細長いままで利用する？

(事務局) このままです。一応農業会議の方で斡旋いただいた結果、〇〇さんがここをお借りしたいということだったので、今回議案として上げさせていただいた次第になります。

(長濱委員) あ、そうですか。イメージから見ると、幅5メートルぐらいの長い所・・・

(事務局) はい。そうですね。

(長濱委員) 4メートルか、5メートルぐらい。奥が●●メートルとか。

(事務局) はい、そうですね。イメージとしてはそんな形になります。

(橋本委員) 本当に、家庭菜園をやっていたなという感じです。

(小川委員) 今、草を抜根だとか、そういうのをしなくても大丈夫で、何とか〇〇さんが自分でできるというような状態ですかね？

(事務局) 〇〇さんが自力で畑にするということで、大きな樹木等もないので、大丈夫かと思えます。

(小川委員) あと、借入地が●, ●●●㎡で、今、どんな作物でどんな状況で農業会議が推薦してくれたのか？

(事務局) 〇〇さんは認定新規就農者を取る予定の方で、9月に担い手協議会というのがあるのですが、そこで新規就農をする予定になっています。作付けについては一般的な野菜、夏についてはトウモロコシ、冬などはノラボウ等の葉物であったり、ダイコンとか、露地野菜を中心に栽培していきたいとおっしゃっています。ただ畑が結構飛び飛びなので、今の借入地についても●●と●●に借りています。

(小川委員) 状況的には良くないって言うのかな。まあ、だけど自宅からは近いようだから。

(事務局) そうですね。自宅からは比較的近いですね。

(小川委員) 他の畑に比べればね。まあ、頑張っしてほしいと思うんだけど。状況を後で見るようだけどね。

(大福委員) あの、〇〇さんなのですが、新規就農を取るということは、今、これ、足してもまだ●, ●●●㎡ぐらい。今後の予定とか、直近でもう当たっている畑のようなものはあるのですか？

(事務局) はい。ありまして、●●の辺りで●, ●●●㎡ちょっと。また近いうちに議案には上げさせていただくのですが、いくつか候補地はあるので、一応全部貸借を進めて、●反超えるぐらいにはなる予定はあります。

(大福委員) では、ここも借りないと●反に届かないということですね。

(事務局) そうですね。はい。まだちょっと少ない。

(大福委員) あんまり飛び飛びになっちゃうとね、なかなか大変だと思いますので。

(事務局) そこは我々も心配しているところではあるのですが。極力そうならないように。

(大福委員) 既存の畑については、すみません、私の担当の場所もあるんですけど、耕作は確認されていますか？

(事務局) 一応今、●●の方はトウモロコシを植えたとは言っていました。出荷の方も直売所ではないのですが、スーパーとかに卸し始めているとは聞いています。

(大福委員) 基本的に借り増しをする場合って、当然ですけど、既存の借りている部分はちゃんと耕作されているのが当然条件だと思うので。

(事務局) はい、もちろん、そうですね。

(大福委員) はい。以上です。

(議長) 他にご質問ございますか？・・・この、先ほど質問のあった、両端とか上下は全然貸してくれるような気配はないのですか？この近隣は。

(事務局) 耕作はしていらっしゃるので・・・

(議長) すごい使いづらそうな畑ですからね。トウモロコシなんか、1 柵やったら終わっちゃいそうなの・・・。マルチ2つ敷けるかどうか、ぐらい。

(嶋崎委員) トラクターで一往復で終わりですよ。

(議長) ちょっと使いづらそうですね。狭い所で。

(嶋崎委員) 狭い場所だけど、少しずつでも、草がなくなるような状態になった方がいいと思いますので、ぜひ開墾してもらった方がいいと思いますね。

(事務局) はい。ありがとうございます。

(議長) 他にご質問ございますか？・・・よろしいでしょうか？

それでは、ないようですので、番号1の農地中間管理事業の推進に関する法律第18条の1の規定に基づき、農用地利用集積等促進計画の審査について、承認することにご異議ございませんか？

(全委員) 異議なし。

(議長) 異議がないようですので、承認することにいたします。続きまして、報告事項に移ります。

専決の報告について、事務局より報告願います。

(事務局) はい。それでは、お手元の令和6年あきる野市農業委員会7月総会専決処理報告書をご覧ください。では読み上げます。

(専決報告 朗読)

以上でございます。

(議長) はい。以上で本総会に提出されました議案と報告については、滞りなく終了いたしました。

なお、次回の総会ですが、8月26日、月曜日、午後1時30分より、あきる野市役所本庁舎5階、503会議室で行う予定です。よろしく願いいたします。

以上をもちまして、農業委員会総会を閉会させていただきます。

閉会 午後4時26分